

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年3月26日(2015.3.26)

【公開番号】特開2013-208280(P2013-208280A)

【公開日】平成25年10月10日(2013.10.10)

【年通号数】公開・登録公報2013-056

【出願番号】特願2012-80539(P2012-80539)

【国際特許分類】

A 6 1 F 13/15 (2006.01)

A 6 1 F 13/534 (2006.01)

A 6 1 F 13/53 (2006.01)

A 6 1 F 13/472 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 13/18 3 0 2

A 6 1 F 13/18 3 0 1

A 6 1 F 13/18 A

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月9日(2015.2.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

液透過性のトップシートと、液不透過性のバックシートと、前記液透過性のトップシート及び液不透過性のバックシートの間の吸収体とを含む吸収性物品であって、

前記吸収性物品が、排泄口当接域において前記吸収性物品の厚さ方向に突出する中高部を有し、

前記中高部が、前記トップシートの一部と、前記トップシート及び吸収体の間に配置されているクッション部とを含み、そして中央部と、当該中央部を囲む外周部とを有し、

前記クッション部が、3～30mmの最大厚さを有し、

前記クッション部が、前記吸収性物品の幅方向において、0.1～3.6Nの圧縮力を有し、

前記中高部が、前記中央部において、10～50N·m/m²の圧縮仕事量WCと、35～100%の圧縮レジリエンスRCとを有し、そして

前記吸収体が、80～230mmの、前記吸収性物品の長手方向長さと、30～90mmの、前記吸収性物品の幅方向長さとを有する、

ことを特徴とする、前記吸収性物品。

【請求項2】

前記クッション部が、50～1,000g/m²の平均坪量を有する、請求項1に記載の吸収性物品。

【請求項3】

前記クッション部が、各繊維の交点が熱融着されているエアスルー不織布を含む、請求項1又は2に記載の吸収性物品。

【請求項4】

前記外周部におけるクッション部の密度が、前記中央部におけるクッション部の密度よりも高い、請求項1～3のいずれか一項に記載の吸収性物品。

【請求項 5】

前記クッション部の外縁近傍に、少なくとも前記トップシート及び吸収体を圧搾することにより形成された圧搾部を有する、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の吸収性物品。

【請求項 6】

前記クッション部が、ウマ E D T A 血 2 g を吸収させた後に、ウマ E D T A 血を吸収させる前と比較して、50% 以上の最大厚さを保持する、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の吸収性物品。

【請求項 7】

前記吸収性物品が、前記中高部を内側に向けて湾曲する湾曲構造を有する、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の吸収性物品。

【請求項 8】

長手方向の両側縁部に、弾性部材を有する、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の吸収性物品。

【請求項 9】

前記トップシートが、肌当接面に、前記吸収性物品の長手方向に延びる、複数の歎部と、複数の溝部とを有する、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の吸収性物品。

【請求項 10】

前記中高部が、0.00 ~ 0.60 の I O B と、45 以下の融点と、25 の水 100 g に対する、0.00 ~ 0.05 g の水溶解度とを有する血液改質剤をさらに含む、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の吸収性物品。

【請求項 11】

前記血液改質剤が、次の (i) ~ (i i i) 、

(i) 炭化水素、

(i i) (i i - 1) 炭化水素部分と、(i i - 2) 前記炭化水素部分の C - C 単結合間に挿入された、カルボニル基 (- C O -) 及びオキシ基 (- O -) から成る群から選択される、一又は複数の、同一又は異なる基とを有する化合物、及び

(i i i) (i i i - 1) 炭化水素部分と、(i i i - 2) 前記炭化水素部分の C - C 単結合間に挿入された、カルボニル基 (- C O -) 及びオキシ基 (- O -) から成る群から選択される、一又は複数の、同一又は異なる基と、(i i i - 3) 前記炭化水素部分の水素原子を置換する、カルボキシル基 (- C O O H) 及びヒドロキシル基 (- O H) から成る群から選択される、一又は複数の、同一又は異なる基とを有する化合物、

並びにそれらの任意の組み合わせから成る群から選択され、

ここで、(i i) 又は (i i i) の化合物において、オキシ基が 2 つ以上挿入されている場合には、各オキシ基は隣接していない、

請求項 10 に記載の吸収性物品。

【請求項 12】

前記血液改質剤が、次の (i') ~ (i i i') 、

(i') 炭化水素、

(i i') (i i' - 1) 炭化水素部分と、(i i' - 2) 前記炭化水素部分の C - C 単結合間に挿入された、カルボニル結合 (- C O -)、エステル結合 (- C O O -)、カーボネート結合 (- O C O O -)、及びエーテル結合 (- O -) から成る群から選択される、一又は複数の、同一又は異なる結合とを有する化合物、及び

(i i i') (i i i' - 1) 炭化水素部分と、(i i i' - 2) 前記炭化水素部分の C - C 単結合間に挿入された、カルボニル結合 (- C O -)、エステル結合 (- C O O -)、カーボネート結合 (- O C O O -)、及びエーテル結合 (- O -) から成る群から選択される、一又は複数の、同一又は異なる結合と、(i i i' - 3) 前記炭化水素部分の水素原子を置換する、カルボキシル基 (- C O O H) 及びヒドロキシル基 (- O H) から成る群から選択される、一又は複数の、同一又は異なる基とを有する化合物、

並びにそれらの任意の組み合わせから成る群から選択され、

ここで、(i i') 又は (i i i') の化合物において、2 以上の同一又は異なる結合

が挿入されている場合には、各結合は隣接していない、

請求項10又は11に記載の吸収性物品。

【請求項13】

前記血液改質剤が、次の(A)～(F)、

(A) (A1)鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の水素原子を置換する2～4個のヒドロキシル基とを有する化合物と、(A2)鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の水素原子を置換する1個のカルボキシル基とを有する化合物とのエステル、

(B) (B1)鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の水素原子を置換する2～4個のヒドロキシル基とを有する化合物と、(B2)鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の水素原子を置換する1個のヒドロキシル基とを有する化合物とのエーテル、

(C) (C1)鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の水素原子を置換する、2～4個のカルボキシル基とを含むカルボン酸、ヒドロキシ酸、アルコキシ酸又はオキソ酸と、(C2)鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分の水素原子を置換する1個のヒドロキシル基とを有する化合物とのエステル、

(D)鎖状炭化水素部分と、前記鎖状炭化水素部分のC-C単結合間に挿入された、エーテル結合(-O-)、カルボニル結合(-CO-)、エステル結合(-COO-)、及びカーボネート結合(-OCOO-)から成る群から選択されるいずれか1つの結合とを有する化合物、

(E)ポリオキシC₂～C₆アルキレングリコール、又はそのエステル若しくはエーテル、及び

(F)鎖状炭化水素、

並びにそれらの任意の組み合わせから成る群から選択される、請求項10～12のいずれか一項に記載の吸収性物品。

【請求項14】

前記血液改質剤が、(a₁)鎖状炭化水素テトラオールと少なくとも1の脂肪酸とのエステル、(a₂)鎖状炭化水素トリオールと少なくとも1の脂肪酸とのエステル、(a₃)鎖状炭化水素ジオールと少なくとも1の脂肪酸とのエステル、(b₁)鎖状炭化水素テトラオールと少なくとも1の脂肪族1価アルコールとのエーテル、(b₂)鎖状炭化水素トリオールと少なくとも1の脂肪族1価アルコールとのエーテル、(b₃)鎖状炭化水素ジオールと少なくとも1の脂肪族1価アルコールとのエーテル、(c₁)4個のカルボキシル基を有する鎖状炭化水素テトラカルボン酸、ヒドロキシ酸、アルコキシ酸又はオキソ酸と、少なくとも1の脂肪族1価アルコールとのエステル、(c₂)3個のカルボキシル基を有する鎖状炭化水素トリカルボン酸、ヒドロキシ酸、アルコキシ酸又はオキソ酸と、少なくとも1の脂肪族1価アルコールとのエステル、(c₃)2個のカルボキシル基を有する鎖状炭化水素ジカルボン酸、ヒドロキシ酸、アルコキシ酸又はオキソ酸と、少なくとも1の脂肪族1価アルコールとのエステル、(d₁)脂肪族1価アルコールと脂肪族1価アルコールとのエーテル、(d₂)ジアルキルケトン、(d₃)脂肪酸と脂肪族1価アルコールとのエステル、(d₄)ジアルキルカーボネート、(e₁)ポリオキシC₂～C₆アルキレングリコール、(e₂)ポリオキシC₂～C₆アルキレングリコールと少なくとも1の脂肪酸とのエステル、(e₃)ポリオキシC₂～C₆アルキレングリコールと少なくとも1の脂肪族1価アルコールとのエーテル、(e₄)ポリオキシC₂～C₆アルキレングリコールと、鎖状炭化水素テトラカルボン酸、鎖状炭化水素トリカルボン酸、又は鎖状炭化水素ジカルボン酸とのエステル、(e₅)ポリオキシC₂～C₆アルキレングリコールと、鎖状炭化水素テトラオール、鎖状炭化水素トリオール、又は鎖状炭化水素ジオールとのエーテル、及び(f₁)鎖状アルカン、並びにそれらの任意の組み合わせから成る群から選択される、請求項10～13のいずれか一項に記載の吸収性物品。